



平成 29 年 2 月 6 日

各 位

会 社 名 セグエグループ株式会社

代表者名 代表取締役社長 愛須 康之

(コード番号：3968 東証JASDAQ)

問合せ先 取締役経営管理部長 福田 泰福

(TEL. 03-6228-3822)

当社子会社ジェイズ・コミュニケーション株式会社

Darktrace 社との代理店契約締結、「Enterprise Immune System」販売開始のお知らせ

当社子会社であるジェイズ・コミュニケーション株式会社は、Darktrace Limited（本社：英国ケンブリッジ、米国サンフランシスコ、CEO：ニコレ・イーガン、以下 Darktrace）と代理店契約を締結し、同社の提供する「Enterprise Immune System」の販売を平成 29 年 3 月 1 日より開始いたします。

詳細につきましては、添付資料をご覧ください。

以 上

報道関係者各位

発行: ジェイズ・コミュニケーション株式会社

平成 29 年 2 月 6 日

## ジェイズ・コミュニケーション、Darktrace 社と代理店契約を締結、 「Enterprise Immune System」を販売開始

— 機械学習でトラフィックの異常をリアルタイムかつ自動的に検知 —

ジェイズ・コミュニケーション株式会社(東京本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛須 康之、以下ジェイズ・コミュニケーション)は、Darktrace Limited(本社:英国ケンブリッジ、米国サンフランシスコ、CEO:ニコール・イーガン、以下 Darktrace 社)と代理店契約を締結し、同社の提供する「Enterprise Immune System」の販売を 2017 年 3 月 1 日より開始します。

近年、インターネットを活用したビジネスの成長が期待される一方で、サイバー犯罪やサイバー攻撃への懸念が高まっています。標的型攻撃をはじめとするサイバー攻撃や従業員による内部犯行が多発している現状で、被害を未然に防ぐためにセキュリティリスクをいち早く発見し対応することが重要となっています。

「Enterprise Immune System」(※1)は、ネットワークに接続された機器からのトラフィックを可視化し、機械学習(※2)によって通常と異なるトラフィックを検知します。その結果、標的型攻撃による侵入や未知の脅威、内部犯行による情報漏えいをリアルタイムに発見することができます。再帰的ベイジアンモデルを実装するアプライアンスにより、単体の導入でも自動的にセキュリティリスクの発見が可能です。

インターネット接続が不要でデバイスの種別を問わず検知が可能なことから、オフィスのクライアント、サーバ、ネットワーク機器だけでなく、クローズドネットワークの Web カメラや工場内の制御デバイスなどを含む IoT のセキュリティ対策にも有効です。

サイバーセキュリティはネットワークに必須のビジネス要素であり、とりわけ電力、ガス、航空、鉄道、通信、金融、医療、政府・行政等の重要インフラ 13 分野においては、セキュリティリスクの可視化とインシデントへの迅速な対応が求められています。セキュリティリスクが存在することを前提とし、リスク検知を機械学習によって自動化するソリューションは今後の主流となると考えられています。

ジェイズ・コミュニケーションは、上記重要インフラ 13 分野およびサイバーセキュリティを重視する企業向けソリューションとして「Enterprise Immune System」を積極的に拡販します。今後 3 年間で 100 システムの販売を見込んでいます。

### ※1 Enterprise Immune System とは

Enterprise Immune System は、ネットワーク境界およびエンドポイント防御をすり抜けて侵入する新しい種類のサイバー攻撃を検知し、調査・分析するためのネットワークソリューションです。高度な数学を適用して組織内のユーザー、デバイス、ネットワークの動作をモデル化し続けることにより、コンピュータおよびユーザーの活動を可視化し、異常をリアルタイムに検知します。

### ※2 機械学習とは

機械学習では、「悪い」振舞いを事前に定義したり過去の攻撃で得られた知識に依存することなく、情報の自動的なモデル化とクラスタ化を動的かつリアルタイムに実行します。これにより、組織が調査すべき異常あるいは疑いのある領域を問題が起きる前に指摘することができます。

DARKTRACE

## Darktrace 社について

Darktrace は、世界をリードするサイバーディフェンス企業の1つです。数々の受賞歴を誇る Darktrace の Enterprise Immune System 技術は、ケンブリッジ大学の専門家により開発された機械学習と数学理論をベースに、組織内のあらゆるデバイス、ユーザーおよびネットワークの生活パターンを学習し、ルールやシグネチャに依存せず、新たな脅威を自動的に検知し、損害が出る前にサイバー脅威を特定・軽減します。

エネルギーおよび小売、電気通信、製造、金融サービス、ヘルスケアを含む世界各国のあらゆる産業分野の企業が Darktrace の自己学習型アプライアンスを導入しています。本社は米国サンフランシスコと英国ケンブリッジにあり、ロンドン、ニューヨーク、ミラノ、ムンバイ、パリ、シンガポール、シドニー、東京、トロントを含む世界に 23 の拠点を置いています。

ホームページ

<https://www.darktrace.jp/>

## ジェイズ・コミュニケーション株式会社について

ジェイズ・コミュニケーションは、1995 年 4 月に設立された、ネットワークセキュリティ、ネットワークインフラ技術に特化した企業で、セグエグループ株式会社 (JASDAQ 証券コード: 3968) の中核事業会社です。ネットワークセキュリティに係るディストリビューション事業、インテグレーション事業、サービス事業を展開しています。

企業名

ジェイズ・コミュニケーション株式会社

代表者名

愛須 康之(あいす やすゆき)

所在地

東京本社 東京都中央区新川 1-16-3 住友不動産茅場町ビル

大阪本社 大阪府大阪市淀川区西中島 5-5-15 新大阪セントラルタワー南館

事業内容

セキュリティ製品及び IT インフラ製品の輸入・販売、セキュリティソフトウェアの開発、IT システムの設計・構築サービスの提供

ホームページ

<http://jscom.jp/>

## 本件に関する問い合わせ先

担当者

ジェイズ・コミュニケーション株式会社 マーケティング部

電話

03-6222-5858

FAX

03-6222-5855

メールアドレス

[press@jscom.co.jp](mailto:press@jscom.co.jp)